

公益社団法人石川県バス協会の災害対応について

法人概要

- ・昭和36年2月7日 設立（石川県乗合自動車協会）
- ・昭和51年8月4日 社団法人設立認可
- ・平成24年4月1日 公益法人移行認定

【事業内容】

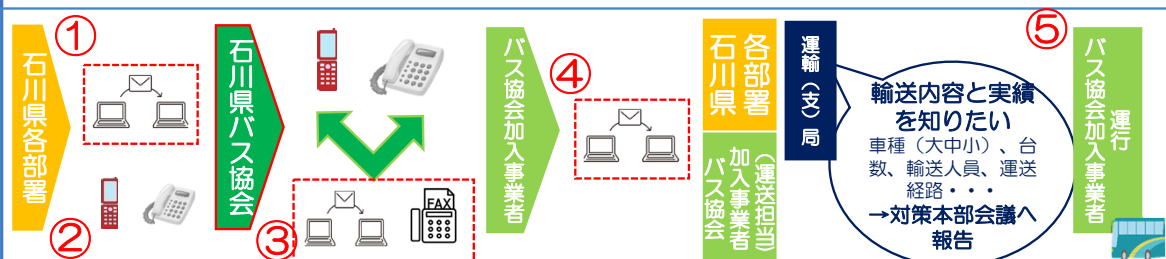
- (1) 旅客自動車運送事業の調査、研究、統計及び知識の普及に関する事業
- (2) 輸送の安全・環境に係る普及啓発に関する事業
- (3) バス輸送改善の推進に関する事業
- (4) 旅客自動車運送事業の経営基盤の安定を確保するための事業に対する出捐
- (5) バス事業に関する広報業務
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

災害対応

- 石川県との災害協定により、県各部署からのバス輸送依頼に対応。
- 自治体等からのバス輸送依頼に対応。

※その他、通常期の業務を並行実施。

石川県依頼対応



- ① 『移送依頼書』を様式として定め、メールにて送受信。
- ② 固定電話1回線から携帯電話1回線追加により連絡体制強化。
- ③ 石川県バス協会及び加入事業者間で2週間～1か月分の輸送力調査報告を実施。提供可能台数に変更があれば日々内容を更新し、メール又はFAXにて都度報告。
- ④ 確定した移送依頼書は、依頼元の県担当部署、バス事業者、運輸(支)局へ連絡。
- ⑤ バス事業者は運送引受書をバス協会への提出(FAX)・運行実施。

【輸送対応の傾向】

- ・1月2日からの輸送は、主に持病等緊急性のある患者のバス輸送
- ・自衛隊ヘリコプターによる緊急輸送後の二次避難所までのバス輸送
- ・1月中旬から一般避難者の避難所までのバス輸送
- ・1月下旬からボランティアバス輸送が始まり、現在、大半がボランティアバス輸送
- ・2月下旬から二次避難者の一時帰宅等バス輸送
- ・被災地避難者が防衛省手配のフェリー宿泊のための輸送
- ・学生集団避難や教員の被災地学校派遣等バス輸送

【実績】

1月	285台	(内 キャンセル42台)
2月	387台	(内 キャンセル28台)
3月	566台	(内 キャンセル38台)
4月	400台	(内 キャンセル 0台)
5月	295台	(内 キャンセル 1台)

自衛隊ヘリコプターによる緊急輸送後のバス乗り換え
(金沢市内駐車場)



自治体等依頼対応

- ◆ のと鉄道代替バス輸送依頼（１～４月）
- ◆ 文部科学省（教員の被災地学校派遣の輸送依頼３月）
- ◆ 千葉県千葉市（避難所支援員の輸送依頼１～３月）
- ◆ 東京都（避難所支援員の輸送依頼１～５月）
- ◆ 神奈川県川崎市（避難所支援員の輸送依頼１～３月）

その他

- ボランティアの輸送について
⇒手回り品が多いことから乗車人数に配慮することと、車内が汚れないようにブルーシートを事前に備え置くことを徹底。
- ペット同伴の避難について
⇒ペットは持ち運び専用ケージに入れ、手回り品として扱う。
アレルギーのある乗客やペット臭を気にする乗客との混乗はトラブルの原因になることから、『ペット持ち込み車両』であることをわかりやすく表示した上で、可能な限り専用車に近い状態で乗客を誘導。

のと鉄道代替バス輸送（穴水⇄七尾間）

